

別表1

教育課程及び授業時数

(商業実務専門課程 外語ビジネス科)									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
○			総合学習 I	「自律」をテーマに自ら考え、行動出来る力を総合的に学ぶ時間として設定する。	1通	104		○	
○			ヒューマンエデュケーション I (志学 I)	教育理念と学生行動指針に沿い、行動の仕方、心の持ち方、あるべき姿を深く学び考え、社会から必要とされ続ける“人財”となるべく基本的思考、行動習慣を身につけていく。	1前	31	○	△	
○			実用英語 I	4技能の総合的な英語力の向上を図り、英検目標級の取得またはTOEICスコアアップを目指す。	1前	90		○	
○			English Reading I	平易な英語を使った文章を多読することで、読解力をつけ、無理なく英語で情報を受け入れることができるようにする。	1前	30	△	○	
○			Grammar I	英文法の基礎を固め、文法的に正確な英文を作成する能力を身に着ける。	1前	18	○	△	
○			英語コミュニケーション I	トピックに沿ったダイアログで英語でのアウトプットを総合的に行い、実践的な英会話力を養う。	1前	40		○	
○			国際理解	グローバル社会に必要な異文化理解に寛容な態度を身に着けるために、諸外国との差異や文化の多様性を学び、共存・共栄について考える。	1前	30	△	○	
○			ビジネス実務 I	ビジネスシーンに必要なマナーを理解し、ワード・エクセル・パワーポイント活用の為のパソコンスキルを身に着ける。	1通	64	△	○	
○			海外語学研修	フィリピン・セブ島の英語学校CPILSによる英語集中プログラム。マンツーマン、少人数制(4人グループ)授業で英語4技能のレベルアップを行う。	1前	130	△		○
○			沖縄観光 I	沖縄の歴史・文化を知り、知識のみならず見聞・体験し実践を図る事で自身のルーツを感じ発信していく力を養う。	1後	36	○	△	
○			キャリアデザイン I	自己の卒業後の進路決定に向け、自己分析や目標とする企業の研究・企業訪問・面接対策などを通し、就職活動に役立てる。	1後	32		○	

別表1

教育課程及び授業時数

(商業実務専門課程 外語ビジネス科)									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
○			実用英語Ⅱ	5技能の総合的な英語力の向上を図り、英検目標級の取得またはTOEICスコアアップを目指す。	1後	90	△	○	
○			English ReadingⅡ	平易な英語を使った文章を多読することで、読解力をつけ、無理なく英語で情報を受け入れることができるようにする。	1後	30	△	○	
○			GrammarⅡ	英文法の基礎を固め、文法的に正確な英文を作成する能力を身に着ける。	1後	30	○	△	
○			Business EnglishⅠ	グローバルビジネス社会で通用するビジネス上必要な実務英語を習得する。英文ビジネス文書の読解やemails、英語プレゼンテーションスキルの基礎を養成。	1後	30	△	○	
○			英語コミュニケーションⅡ	トピックに沿ったダイアログで英語でのアウトプットを総合的に行い、実践的な英会話力を養う。	1後	60			
	○選1		Public Speaking& Listening	トピックに沿って英語スピーチやプレゼンテーションを行う。また相互評価を行い、英語表現スキルの向上を図る。	1通	110		○	
	○選2		貿易実務	貿易業界に必要とされるマーケティング力、輸送機関の選定や手配、外国為替の知識、海上貨物保険その他貿易についての実務的な知識を習得する。	1通	72	○	△	
	○選2		貿易実務実習	授業で得た知識を実践の場で体験を行う事を目的とする。就職を意識し企業見学を同時に行い、就職後をイメージした研修を実施する。	1後	52			○
	○選2		貿易英語	貿易で使用される、様々な種類の英文ビジネス文書の表現と書式の構成を理解し、文書の内容を和訳できるようにする。	1後	30	○	△	
	○選3		ホテル実務Ⅰ	宿泊・料飲各部門の役割や業務内容などホテル組織について学び、ホテル実務の基礎を整える。	1通	76	○	△	
	○選3		ホテル概論	ホテル業を目指す上で欠かせないホテル業の基本概要を学ぶ。また、さまざまなジャンルのホテル業の魅力をハード面とソフト面の両方で考える。	1通	26	○	△	

別表1

教育課程及び授業時数

(商業実務専門課程 外語ビジネス科)								
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	授業方法	
必修	選択必修	自由選択					講義	演習・実験・実習・実技
	○選3		ホテル実習	講義等で得た知識を実践の場で体験を行う事を目的とする。就職を意識し企業見学を同時に行い、就職後をイメージした研修を実施する。	1後	52		○
		○	海外語学研修Ⅱ	カナダまたはフィリピンの提携校である語学学校への語学留学プログラム。少人数制授業で英語4技能のさらなるレベルアップを行う。	1後	240	△	○
1年次合計				単位時間	955 時間			

別表1

教育課程及び授業時数

(商業実務専門課程 外語ビジネス科)									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
○			総合学習Ⅱ	「自律」から「自立」をテーマに自ら考え行動出来る力を総合的に学ぶ時間として設定する。	2前	80		○	
○			ヒューマンエデュケーションⅡ	何のために“生きるのか”“学ぶのか”“働くのか”を、社会との繋がりの中で自身の生きる姿勢や志について考え、将来の「やりがい」に繋がることを見出し、準備をする。	2前	31	○	△	
○			キャリアデザインⅡ	就職活動に備え自己PR、企業分析を行い、内定後は内定企業での実務に備えたスキルアップを行う。	2前	38		○	
○			中国語Ⅰ	中国語発音の基本を学び、自然で正しい発音を身につけ、簡単な日常会話ができることを目的とする。また中国文化や中国人の価値観についての理解も深める。	2前	32		○	
○			英語コミュニケーションⅡ	ビジネス上必要なプレゼンテーション、ディスカッションなど英語でのアウトプットを総合的にを行い、実践的な英語力を養う。	2前	32		○	
○			Business EnglishⅡ	国際社会でビジネス上必要な実務英語の応用的な知識を習得する。英文ビジネス文書やemails作成、英語プレゼンテーションスキルを高める。	2前	60	○	△	
○			実用英語Ⅲ	4技能の総合的な英語力の向上を図り、英検目標級の取得またはTOEICスコアアップを目指す。	2前	102		○	
○			English ReadingⅢ	ビジネスレベルの英語を使った文章を多読することで、読解力をつけ、無理なく英語で情報を受け入れることができるようにする。	2前	36	△	○	
○			GrammarⅢ	英文法の理解を深め、ビジネスシーンで必要なビジネスレターを作成・理解する能力を身につける。	2前	36	△	○	
○			ビジネスICTⅡ	英文、和文の文書作成スキルを向上させ、英・日のレポート作成に備える。また、エクセル・パワーポイント活用のスキルアップを図る。	2前	34		○	
○			秘書実務	企業で働く上で必要不可欠な知識、マナー等の知識を習得しビジネスシーンでの実務能力を図るため秘書検定3級の取得を目指す。	2前	38	○	△	

別表1

教育課程及び授業時数

(商業実務専門課程 外語ビジネス科)									
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	授業方法		
必修	選択必修	自由選択					講義	演習	実験・実習・実技
○			実用英語Ⅳ	4技能の総合的な英語力の向上を図り、英検目標級の取得またはTOEICスコアアップを目指す。	2後	60		○	
○			English ReadingⅣ	平易な英語を使った文章を多読することで、読解力をつけ、無理なく英語で情報を受け入れることができるようにする。	2後	30	△	○	
○			GrammarⅣ	英文法の理解を深め、ビジネスシーンで必要なビジネスレターを作成・理解する能力を身に着ける。	2後	30	△	○	
○			沖縄観光Ⅱ	沖縄の歴史・文化の知識をさらに深め、見聞・体験し実践を図る事でグローバル社会の中で発信していく力を高める。	2後	30	○	△	
○			マナープロトコル	国際儀礼(プロトコルマナー)を中心に、国際的なマナーやエチケットを学び、文化や宗教の違いを理解し、世界共通のマナールールを習得する。	2後	36	○	△	
○			中国語Ⅱ	中国語発音の基本を学び、自然で正しい発音を身につけ、簡単な日常会話ができることを目的とする。また中国文化や中国人の価値観についての理解も深める。	2後	30		○	
○			英語コミュニケーションⅡ	ビジネス上必要なプレゼンテーション、ディスカッションなど英語でのアウトプットを総合的にを行い、実践的な英語力を養う。	2後	30		○	
○			ビジネス実務Ⅱ	あらゆるビジネスにおいて必要不可欠なPCスキルやビジネスマナー、金融・ITリテラシーなどの知識を習得し、企業や組織での実務に役立てる。	2後	48	△	○	
		○	海外語学研修Ⅱ	カナダまたはフィリピンの提携校である語学学校への語学留学プログラム。少人数制授業で英語4技能のさらなるレベルアップを行う。	2後	270	△		○
2年次合計				単位時間	813		時間		

※ 選1若しくは選2若しくは選3を選択

合計 26 科目	単位時間	1,768	時間
----------	------	-------	----